

第5回

宇都宮大学企業交流会のご案内

宇都宮大学では、大学の研究内容を地域企業の皆様に広く知っていただくとともに、交流を深めることを目的に、ポスターセッション主体の交流会を開催いたします。

この交流会が、宇都宮大学と地域企業の皆様とのより深い交流を達成し、地域企業との共同研究や産学官連携活動のきっかけとなるように、多数の方々のご参加をお願い申し上げます。また、当日、会場にて技術相談も受付けています。

ポスターセッションは時間内で自由な時間にご参加いただけます。
また、終了後に懇親会も行ないますのであわせてご参加下さい。

日時 平成23年9月9日(金) 15:00~19:00

会場 マロニエプラザ大展示場

プログラム

14:30~17:00 受付
(懇親会のみに参加される方は、直接懇親会会場で受付して下さい)

15:00~17:15 ポスターセッション
(内容については次ページをご覧ください)

17:30~19:00 懇親会(マロニエプラザ小展示場)

参加費

無料 (懇親会は3,000円)

申込み・問合せ先

宇都宮大学地域共生研究開発センター
TEL 028-689-6316 FAX 028-689-6320
E-mail:chiiki@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

申込み方法

別紙の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはE-Mailにて、
お送り下さい。
(申込みはできるだけ8月26日(金) までをお願いします。当日申込みも可能。)

- 主 催：宇都宮大学、宇都宮大学地域共生研究開発センター
- 後 援：宇都宮大学工学部、宇都宮大学農学部
宇都宮大学アグリ支援機構
宇都宮大学地域共生研究開発センター産学交流振興会
栃木県立宇都宮産業展示館 (マロニエプラザ)

■大学事業紹介コーナー

No	氏 名	発 表 題 目
大ー１	佐々木英和 准教授 栃木県中小企業団体中央会	人材養成をととした地域貢献の試み ～農商工連携を進める人材どうしのネットワーク化の実践～
大ー２	社会人ドクター入学案内	
大ー３	キャリア教育・就職支援センターの紹介	
大ー４	地域共生研究開発センター紹介	
大ー５	鈴木 昇 教授 松本 太輝 准教授 長谷川和壽 技術専門職員 六本木 誠 技術専門職員	宇都宮大学保有分析機器を活用する受託分析のご案内
大ー６	光融合技術イノベーションセンターの紹介	
大ー７	首都圏北部 4 大学連合事業（4u）の紹介	

■ 宇都宮大学からの発表

分野	No	氏 名	発 表 題 目
ア グ リ ・ バ イ オ	アー１	塘 久夫 コーディネータ 矢島式雄 コーディネータ	「しもつけバイオクラスター」の活動
	アー２	吉澤 伸夫 教授 横田 信三 教授 飯塚 和也 准教授 石栗 太 准教授	森林資源の有効利用に関する研究
	アー３	吉澤 伸夫 教授 横田 信三 教授 飯塚 和也 准教授 石栗 太 准教授	【しもつけバイオクラスター】 前処理にオゾン酸化を用いたきのこ廃菌床の酵素糖化
	アー４	石栗 太 准教授	【しもつけバイオクラスター】 都市型木質バイオマスの利用技術の開発と地域利用の検討
	アー５	ジャパンアグリバイオ株式会社 山根 健治 教授	【しもつけバイオクラスター】 公共花壇における卵菌類による土壌病害のエコロジカルな防除方法の開発
	アー６	有賀 一広 准教授	森林バイオマス資源収穫システムに関する研究
	アー７	菅原 邦生 教授	養豚用飼料の栄養価の評価法
	アー８	株式会社谷黒組 岩渕 和則 教授	【しもつけバイオクラスター】 高水分有機性廃棄物の加圧反応による乾燥および半炭化
	アー９	栃木県水産試験場 飯郷 雅之 准教授	【しもつけバイオクラスター】 行動関連遺伝子の多型解析によるアユの新規分子育種技術開発
	アー１０	川崎 秀樹 教授 岩永 将司 准教授	昆虫ゲノムと昆虫ウイルスゲノムの応用
	アー１１	宇都宮酒造株式会社 栃木県産業技術センター 齋藤 高弘 教授	【しもつけバイオクラスター】 世界標準となる ORAC を指標とした高付加価値な日本酒の開発
	アー１２	二瓶 賢一 准教授	天然物からチロシナーゼ阻害剤をつくる
	アー１３	米山 弘一 教授 野村 崇人 准教授 謝 肖男 助教	【しもつけバイオクラスター】 作物生産向上のためのストリゴラクトンの生合成と作用機構の解明
	アー１４	尾崎 功一 教授	【しもつけバイオクラスター】 施設園芸支援のための自律移動台車の開発
	アー１５	柏崎 勝 准教授 青山 リエ 特任研究員	【しもつけバイオクラスター】 イチゴの高品質流通技術の開発
	アー１６	前田 勇 准教授	細菌の転写スイッチを利用した固相有害金属センサーの開発 Solid phase biosensors for arsenic or cadmium composed of a complex of trans factor and cis element
	アー１７	西川 尚志 准教授 村井 保 教授 夏秋 知英 教授	【しもつけバイオクラスター】 トマト黄化葉巻ウイルスの防除法の実用化と感染メカニズムの解明

分野	No	氏 名	発 表 題 目
機 械	機－１	酒井 直隆 教授 嶋脇 聡 准教授	・近赤外光を用いた生体可視化技術 (非侵襲血管硬度計と血中コレステロール計の基礎研究) ・筋電制御による電動義手の開発
	機－２	鄒 艶華 准教授	磁気を利用した超精密加工技術とその応用
	機－３	吉田 勝俊 准教授	競争・協調問題の機械的構成とその応用
	機－４	高山 善匡 教授	環境負荷低減を目指した材料組織制御・接合技術
建 設	建－１	トヨタウッドユーホーム株式会社 株式会社力ナメ 入江 康隆 准教授 野俣 善則 技術専門職員	床開口（吹き抜け）の大きさと配置の違いが建物の振動特性に及ぼす影響
	建－２	山野井砕石工業株式会社 今泉 繁良 教授	洗い泥の遮水材としての活用について
	建－３	横尾 昇剛 准教授	建築・都市におけるエネルギー消費量・CO ₂ 排出量の削減
化 学	化－１	単 躍進 准教授 手塚慶太郎 助教 井本 英夫 教授	環境にやさしい新規酸化物蛍光体の開発
	化－２	手塚慶太郎 助教 単 躍進 准教授 井本 英夫 教授	機能付加型光触媒材料の開発
	化－３	加藤 紀弘 教授	高分子ヒドロゲルの高機能化と利用技術
	化－４	鈴木 昇 教授 佐藤 正秀 講師 古澤 毅 助教 倉山 文男 研究員	・ナノ粒子やナノ複合材料もマイクロ波（電子レンジ）で簡単調理 ・マイクロカプセルに触媒を閉じ込める
	化－５	木村 隆夫 教授	・両親媒性ポリマーの調製とその水溶液中におけるカーボンブラックの分散安定性 ・連続乳化重合による自己架橋型アクリル系ラテックスの調製とその粘着評価
	化－６	飯村 兼一 准教授	分子膜を利用した表面・界面制御と機能化
	化－７	酒井 保藏 准教授	磁気分離できる微生物を用いた生物学的水処理法～磁化活性汚泥法による維持管理容易・余剰汚泥を抑制した新しい水処理プロセス
	化－８	伊藤 智志 助教	新規機能性有機材料の開発 (有機半導体・有機 EL・有機薄膜太陽電池材料・PDT 用光増感剤・抗菌材料)
	化－９	葭田 真昭 准教授	超臨界二酸化炭素を用いた環境調和型の革新技术開発
	化－１０	佐藤 剛史 助教 伊藤 直次 教授	親水性ゼオライトの膜化とアルコールの脱水
	化－１１	佐藤 剛史 助教 伊藤 直次 教授	含水性廃棄バイオマスの資源化
	化－１２	松本 太輝 准教授	溶液プロセスによる光機能性材料の合成
電 気	電－１	依田 秀彦 准教授 白石 和男 教授	シリコンフォトニクス応用技術の開発 ー近赤外～赤外帯～テラヘルツ帯までー
	電－２	入江 晃巨 教授 大矢銀一郎 教授 北村 通英 教授 八巻 和弘 助教	超伝導エレクトロニクス応用技術
	電－３	東 剛人 准教授	ネットワークを介した自動制御技術
	電－４	茨田 大輔 助教	ホログラフィ及び投影画像を用いた三次元光計測技術
	電－５	石井 清 教授 佐久間洋志 助教	機能性薄膜および磁性粒子の作製と応用
	電－６	里 周二 教授 岡本 古史 助教	裁断波インパルス電圧波形記録から裁断点を決定する新しい手法の提案
	電－７	岡本 吉史 助教 里 周二 教授	進化型最適化アルゴリズムに基づく磁気回路の形態創生計算手法の開発
	電－８	鈴木 光政 教授 柏倉 隆之 准教授	超伝導材料の成膜と評価技術

分野	No	氏 名	発 表 題 目
電気	電－9	古神 義則 准教授	マイクロ波・ミリ波材料定数測定／マイクロ波フィルタ回路の設計と応用
	電－10	船渡 寛人 准教授	パワーエレクトロニクス技術による「創エネ」
情報	情－1	横田 隆史 教授 大津 金光 准教授	パスベース実行モデルに基づいた高性能プロセッサの開発
	情－2	横田 隆史 教授 大津 金光 准教授	バイナリコード変換によるマルチコアプロセッサ高速化技術
	情－3	阿山みよし 教授 石川 智治 助教	見え方や使いやすさ評価で困っていませんか？ ～「見る」サイエンスを「見せる」テクノロジーへ～
	情－4	加藤 茂夫 教授 長谷川まどか 准教授 田中 雄一 助教	・画像の記憶を利用した個人認証方式 ・視覚復号型秘密分散法
	情－5	青木 恭太 准教授	・映像による類似動き推定 ・体動観測による心理状態推定 ・単一固定カメラ継続観測による屋外三次元構造推定 ・学習段階に対応した日本語文章提示方式
光学	光－1	谷田貝豊彦 教授 喜入 朋宏 特任研究員	光を用いた精密形状計測
健康	健－1	小宮 秀明 教授	多周波インピーダンスを用いた生体情報の計測

■ 栃木県農政部様からの発表

分野	試験機関名	No	代表者氏名	研究部室名	発 表 題 目
栃木県農政部	農業試験場	県－1	鈴木 康夫 主任研究員	麦類研究室	北海道に次ぐパン用小麦産地を目指して
		県－2	鈴木 康夫 主任研究員	麦類研究室	農林61号に代わる新しい小麦品種「さとのそら」
		県－3	鈴木 康夫 主任研究員	麦類研究室	新しい大豆品種「里のほほえみ」
		県－4	飯田 貴子 技師	麦類研究室	世界初！褐変しない食用大麦「とちのいぶき」
		県－5	大関 美香 主任	麦類研究室	食品新素材としての機能性オオムギ
		県－6	半田 有宏 技師	野菜研究室	うど新品種「栃木芳香1号・2号」（とちぎほうこう1号・2号）
		県－7	石下 康仁 主任研究員	果樹研究室	なしの盛土式根圏制御栽培の2年成り育成法
		県－8	中澤 佳子 室長	遺伝子工学研究室	汎用性の高いイチゴ品種識別法の開発
		県－9	生井 潔 室長	応用生物研究室	イオンビームを用いた萎黄病耐病性「とちおとめ」の作出
		県－10	小山田浩一 室長	病理昆虫研究室	環境にやさしいいちごづくり～天敵を活用した害虫防除～
		県－11	上岡 啓之 主任	環境保全研究室	水稻有機栽培での米ぬか・大豆かす施用による雑草防除
		県－12	植木 正明 室長	いちご研究所 開発研究室	いちごの夏秋どり栽培用新品種「なつおとめ」
	水産試験場	県－13	尾田 紀夫 主任研究員	水産技術部	養殖アユの不明病の原因解明と対策技術の開発
		県－14	武田 維倫 主任	指導環境部	アユのなわばり行動の個体差を探る
	県央家畜保健衛生所	県－15	米山 州二 主任 高橋 孝志 特別研究員	家畜衛生研究部	豚トルクテノウイルスの浸潤状況および感染動態調査
	酪農試験場	県－16	川野辺章夫 特別研究員	家畜繁殖研究室	優良な遺伝子組成を有する黒毛和種子牛（デザイナー子牛）の誕生
		県－17	室井 章一 特別研究員	乳牛飼養研究室	国産飼料100％給与を目指した牛乳生産技術の開発
		県－18	福島 正人 主任	畜産環境研究室	廃棄乳の堆肥化特性の解明
		県－19	荒井 訓子 特別研究員	肉牛飼養研究室	牛における体温の非接触的測定技術に関する研究
		県－20	野口 宗彦 主任研究員	養豚研究室	豚のストレス低減飼養管理技術の確立

■ 栃木県産業技術センター様からの発表

分野	No	氏 名	研究部室名	発 表 題 目
栃木県産業技術センター	産－1	近藤 弘康 技師	機械電子技術部	三次元断層画像処理ソフトウェアの開発
	産－2	岡 英雄 技師	機械電子技術部	レーザーブレイクダウン分光法による油葉成分分析手法の構築
	産－3	常盤 茂 特別研究員	材料技術部	外装用木質建材の耐久性に関する調査
	産－4	柳田 治美 主任研究員	材料技術部	木材のレーザ切断における最適加工条件の検討
	産－5	筒井 達也 技師	食品技術部	県内産漬物の抗酸化性等機能性評価
	産－6	宮間 浩一 特別研究員	食品技術部	乳酸菌を利用した発酵食品の高付加価値化に関する研究
	産－7	佐瀬 文彦 主任研究員	繊維技術支援センター	蓄光蛍光顔料を用いた繊維製品の加工技術の開発
	産－8	諏訪 浩史 特別研究員	県南技術支援センター	炭素繊維製水処理用接触材の編成技術の開発

■ 産学交流振興会会員企業様からの発表

分野	No.	企 業 名	担当教員名	発 表 題 目
産学交流振興会会員企業	企ー1	有限会社マロニエ技術研究所	加藤 紀弘 教授	光触媒活性を迅速評価するゲルパッチ型テスターの開発
	企ー2	株式会社谷黒組	岩渕 和則 教授	高水分有機性廃棄物の熱分解特性
	企ー3	有限会社那須バイオファーム	長尾 慶和 教授	舞茸菌床発酵家畜用飼料の評価
	企ー4	光工業株式会社	尾崎 功一 教授 渡邊 信一 助教	高精度プレス加工部品の外観、形状自動検査技術の開発
	企ー5	株式会社日立製作所 日立研究所	飯村 兼一 准教授	パーフルオロポリエーテル潤滑剤分子の単分子膜物性とカーボン保護膜との吸着特性に関する研究
	企ー6	医療法人 明倫会 今市病院	佐藤 禎宏 教授	病院内データベースと連携した医療情報表示ソフトウェアの開発

■ 産学連携事例コーナー

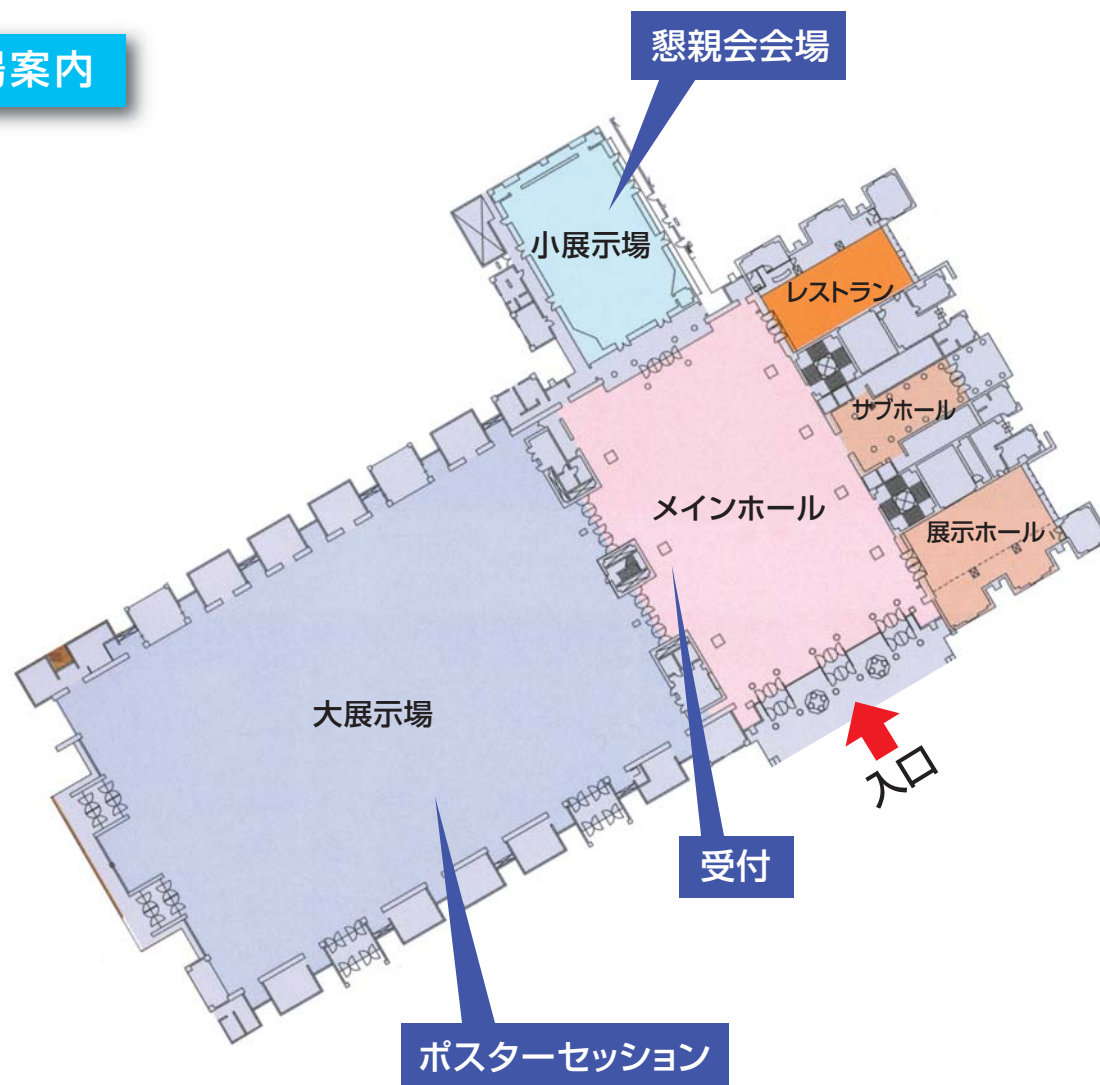
分野	No.	企 業 名	担当教員名	発 表 題 目
産学連携事例	連ー1	株式会社ハイアテック	杉田 昭栄 教授	カラス鉄報隊
	連ー2	株式会社鎌田スプリング	杉田 昭栄 教授	からす撃退グッズ “いやがらすシリーズ”
	連ー3	株式会社モハラテクニカ	杉田 昭栄 教授	鳥獣撃退装置「U-ソニック」
	連ー4	株式会社バンテック	吉原佐知雄 准教授	アモルファス合金電極を利用した水電解装置の開発
	連ー5	桑名商事株式会社	白寄 篤 教授	磁歪式トルクセンサ向け磁歪膜（めっき被膜）の開発
	連ー6	株式会社 大高商事	長澤 武 教授	OHラジカルによる生鮮品等の鮮度維持機の開発 → 商品名「いきいきくん」
	連ー7	株式会社アンシブル	渡邊 裕 教授 藤井 雅弘 准教授	電力使用制限令下における、 PLC 電力モニタ：エコワイズのピーク抑制効果について
	連ー8	株式会社計測技研	伊東 明彦 教授 柏寄 勝 准教授	視覚的力表示器（Fi-Cube）の商品化について 放射線モニタリングポスト「G-Sense」
	連ー9	有限会社エヌ・ピー・アール	木村 隆夫 教授	自動車フロントガラスの中間膜廃材を利用したおもしろ 凸凹絵の具「ディンプルアート・カラー」の開発・商品化
	連ー10	株式会社大麦工房ロア	田中 秀幸 名誉教授	大麦 GABA クッキー（オオムギ ギャバ クッキー）
	連ー11	株式会社テクノ菱和 技術開発研究所	志賀 徹 教授 藤重 宣昭 元助教	中山間地における水ワサビの自然エネルギーを利用した 多段式水耕
	連ー12	小山商工会議所	宇田 靖 教授	かんぴょう粉末の食材化プロジェクト
	連ー13	株式会社タカノ	岩渕 和則 教授	一般廃棄物（植物残渣）のミミズを使っでの堆肥化
	連ー14	シンテックス株式会社	平田 光男 准教授	ユニバーサルデザインを取り入れたいす式階段昇降機の研究開発

■ 産学連携支援機関コーナー

分野	No.	機 関 名	題 目
支援機関	支ー1	（独）科学技術振興機構 JST イノベーションサテライト茨城	研究資金助成制度の活用とその成果について
	支ー2	（財）栃木県産業振興センター	「フードバレーとちぎ農商工ファンド活用助成事業について」 「世界ーを目指す研究開発助成事業について」
	支ー3	宇都宮商工会議所	「“うつのみや産学官連携推進ネットワーク” 活動案内」 ～宇都宮から新たなものを生み出そう！～
	支ー4	株式会社足利銀行	「ビジネスマッチング相談コーナー」 宇都宮大学コーディネーター（足利銀行行員）による企業ニーズ相談
	支ー5	株式会社栃木銀行	省エネ・環境関連 相談コーナー （省エネ無料診断についての相談、省エネ関連設備資金相談等）
	支ー6	野村證券株式会社	「株式公開・業務提携・事業承継などのご相談に応じます」



会場案内



マロニエプラザへのアクセス



〒321-0954 栃木県宇都宮元今泉6-1-37

■駐車場あります

■車でご来場の場合

東京～宇都宮(東北自動車道) 約130Km
 仙台～宇都宮(東北自動車道) 約230Km
 東北自動車道 宇都宮 I.C. 鹿沼 I.C. から約30分
 北関東自動車道 宇都宮・上三川 I.C. から約15分

■電車でご来場の場合

東京～宇都宮(東北新幹線) 約50分
 上野～宇都宮(宇都宮線快速) 約1時間25分
 仙台～宇都宮(東北新幹線) 約50分
宇都宮駅から徒歩約15分、車で約5分

申込み・問合せ先

TEL: 028-689-6316

FAX: 028-689-6320

E-mail: chiiki@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

URL: <http://www.sangaku.utsunomiya-u.ac.jp/chiiki/>